

## 学校行事参加型+体験活動参加型(中学校)

学校名等	高山市立宮中学校 PTA 教養部
実施日時	令和7年6月26日(木)
会場	各教室
参加人数	保護者58名 生徒66名
学習課題(分野)	家族の大切さ 社会のルール 思いやり
運営者の願い	<p>テーマ:PTA 親子道徳「子どもと大人で行う討論会」 「幸せになるために必要なことは? ~あなたの幸せは何ですか~」</p> <p>親子がともにすべての人が幸せに生きていく未来を自分事として考え、多様な価値観や意見の交流を通して、新しい気付きや発見、意識の変容を生み出す。</p>

## 学習の内容

## &lt;取組の流れ&gt;

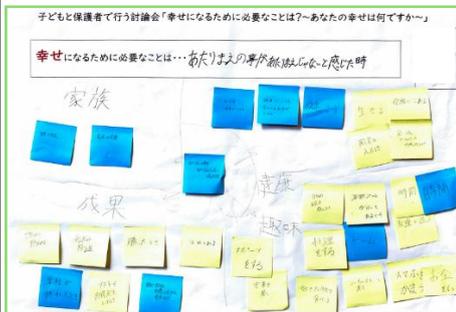
- 生徒と保護者が各グループに分れ、テーマについて交流する。
- 司会やまとめは生徒が行い、全体会で発表する。
- 準備する物:B紙、付箋



&lt;グループ交流&gt;

## &lt;進行&gt;

- ① 自己紹介
- ② テーマに基づき、各自の考えを付箋に書く。
- ③ 意見交流し、同じ意見をまとめる。
- ④ グループ内の最適解をまとめ、発表の準備をする。



**幸せになるために必要なことは?**  
当たり前の事が当たり前じゃないと感じた時

**どれが欠けても、幸せになれないのかも...**  
・お金・時間・健康・家族・友達



**幸せになるために必要なことは?**  
毎日、健康でいること

**幸せであるために家庭の存在は大切**  
・愛・安心感(支え)・温かいお風呂  
・美味しいご飯・仲良く



&lt;全体発表&gt;

## &lt;保護者の感想&gt;

・親子みんなで意見を出し合ったことで、自分では気づかなかった気持ちなどを知ることができ、子どもも大人も幸せについて考えながら、毎日を生活していけるのではないかと思います。



## 新しい取組に挑戦

~全校親子道徳【子どもと大人で行う討論会】~

◎今年度は生徒や保護者が主体的に活動し、より自分事として考えたり行動に結びつけたりしたいと考え、新しい企画に取り組んだ。



## テーマの設定

◎親子道徳「子どもと大人で行う討論会」というタイトルがとても良く、保護者が授業に楽しく参加できる仕組みを創出している。

◎子どもも大人も「誰もが幸せでありたい」という共通のテーマが、年齢問わず多様な考えを引き出している。

◎全校親子が「幸せ」について討論したことが、日常生活においても「幸せ」について考えながら過ごすきっかけとなっている。



## 取組の工夫

◎生徒は学年に関係なく6グループに分かれる。(異年齢による編成)

◎保護者は、自分の子どもとは異なるグループに加わる。